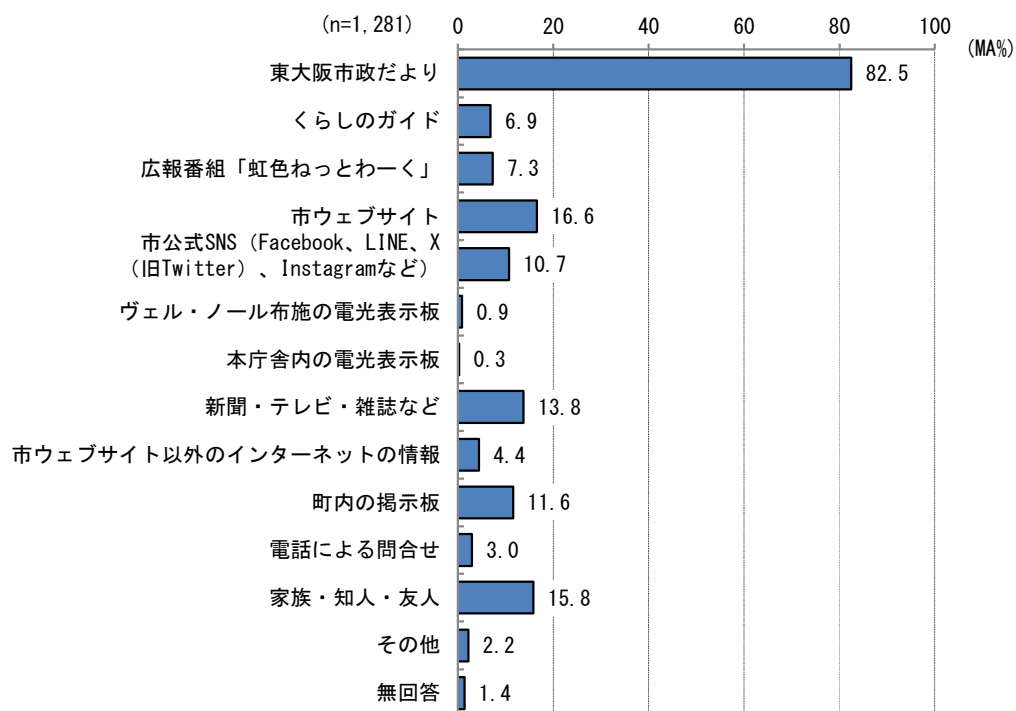


7. 市政に関する情報の入手先について

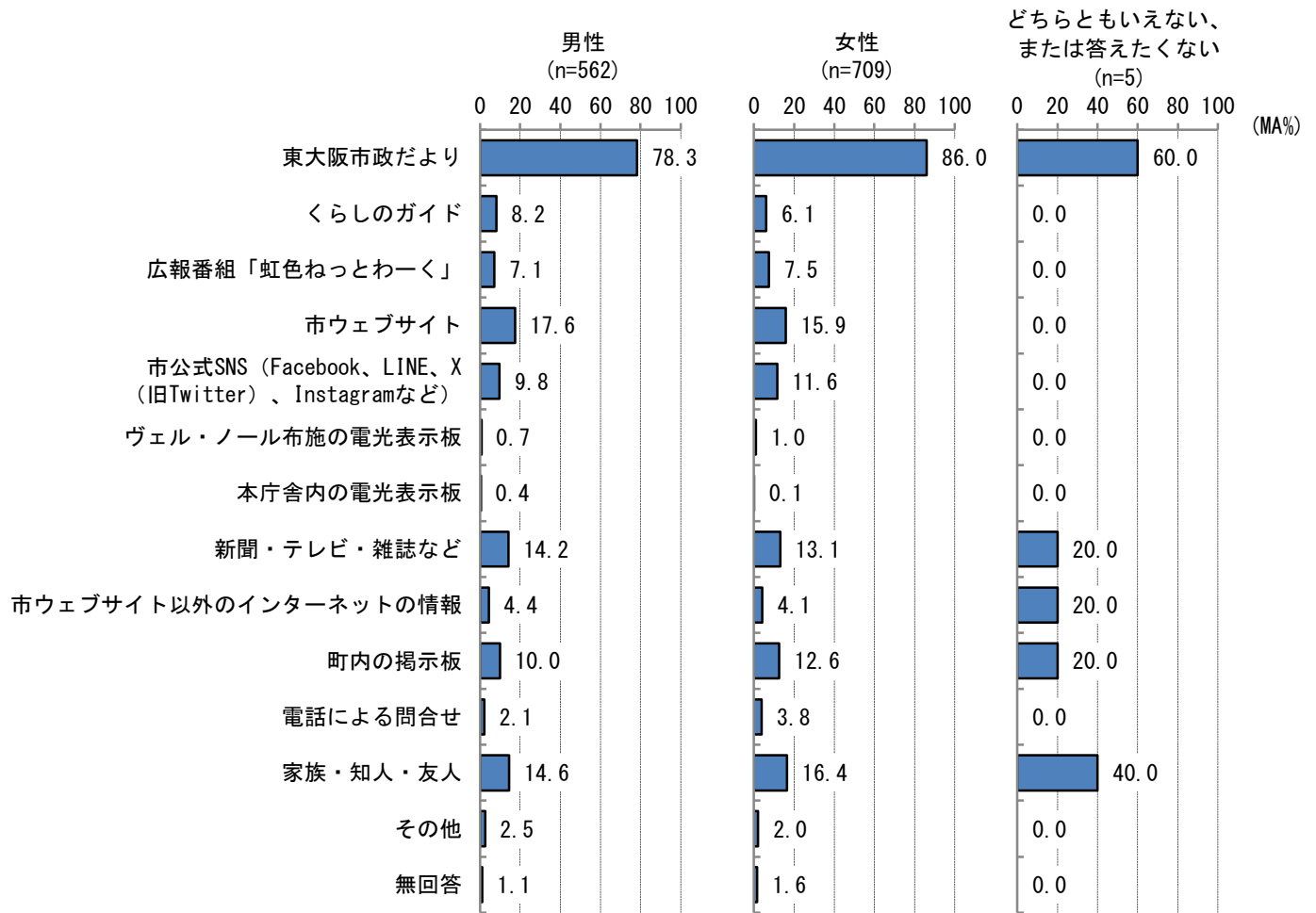
問 31 あなたは、市政に関する情報を何から入手していますか。(○はいくつでも)

図 7-1 市政に関する情報の入手先



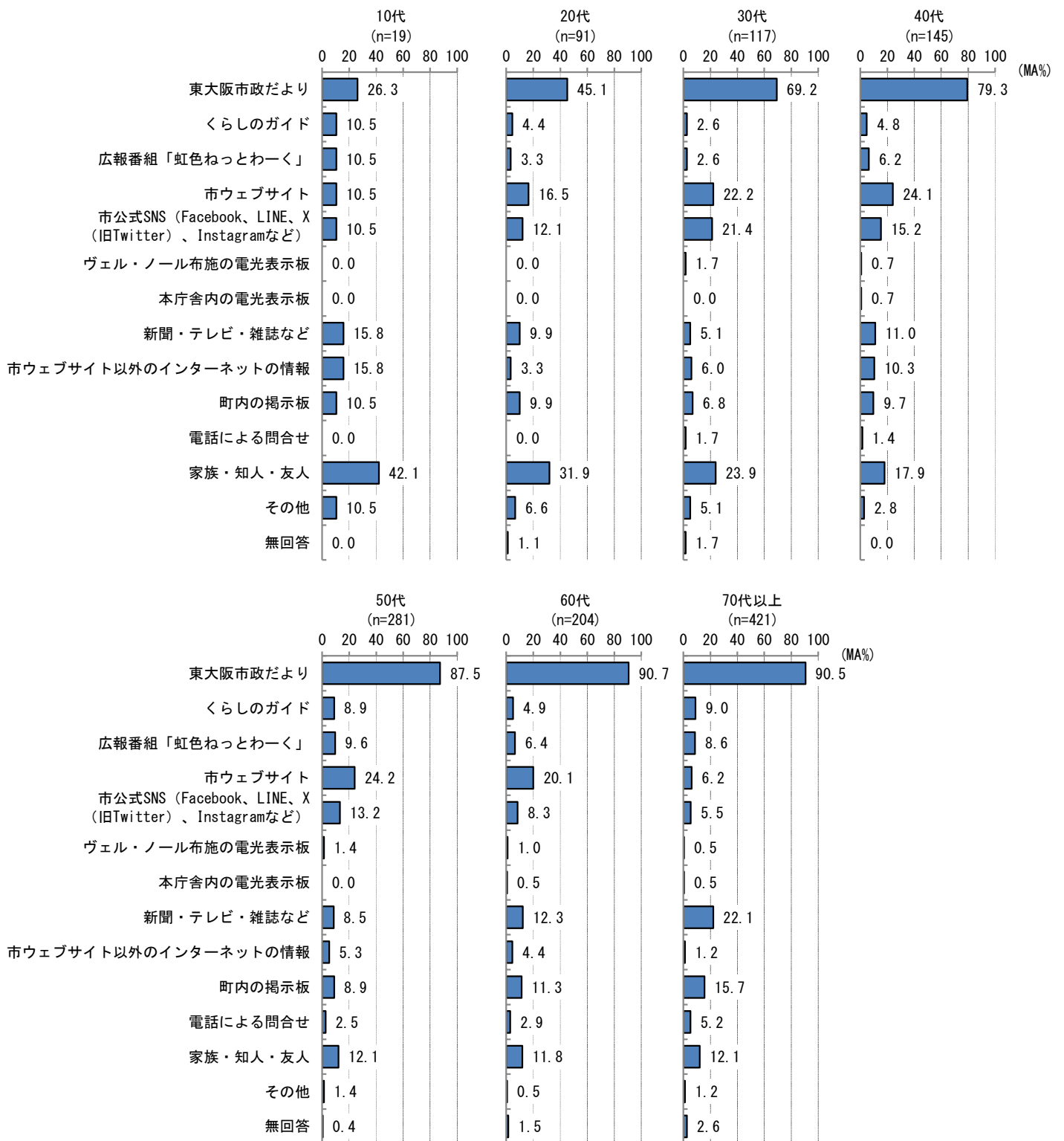
市政に関する情報の入手先をたずねた。「東大阪市政だより」が82.5%と最も高く、次いで、「市ウェブサイト」が16.6%、「家族・知人・友人」が15.8%、「新聞・テレビ・雑誌など」が13.8%、「町内の掲示板」が11.6%となっている。(図 7-1)

図 7-2 性別 市政に関する情報の入手先



性別にみると、男女ともに「東大阪市政だより」が最も高く、女性で86.0%と、男性の78.3%を7.7ポイント上回っている。(図 7-2)

図 7-3 年代別 市政に関する情報の入手先

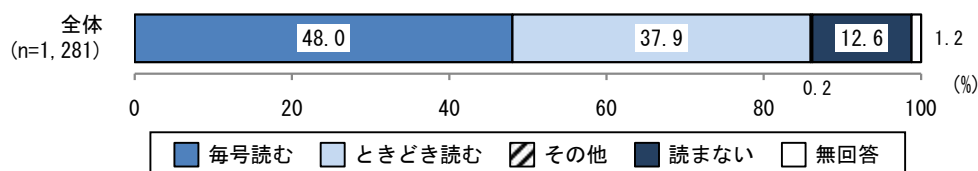


年代別にみると、10代以外のすべての年代で「東大阪市政だより」が最も高く、特に60代で90.7%となっている。

一方、10代で「家族・知人・友人」が最も高く、42.1%となっている。(図 7-3)

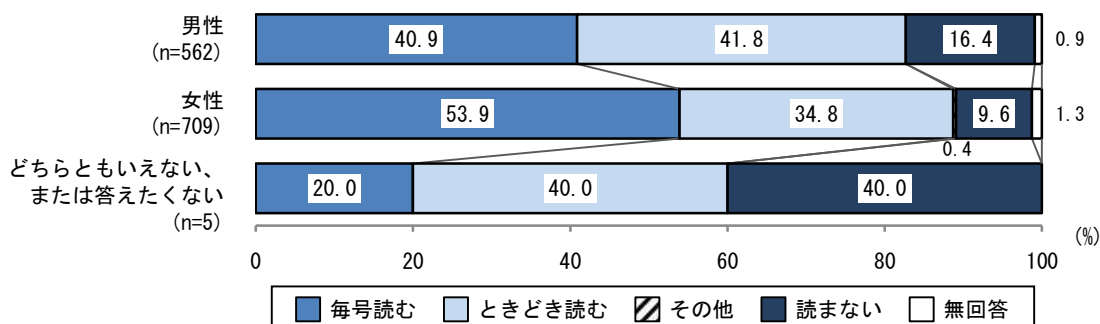
問 32 本市では「東大阪市政だより」を月 1 回発行しています。あなたは、「東大阪市政だより」を読んでいますか。(○は 1 つ)

図 7-4 東大阪市政だよりの閲覧状況



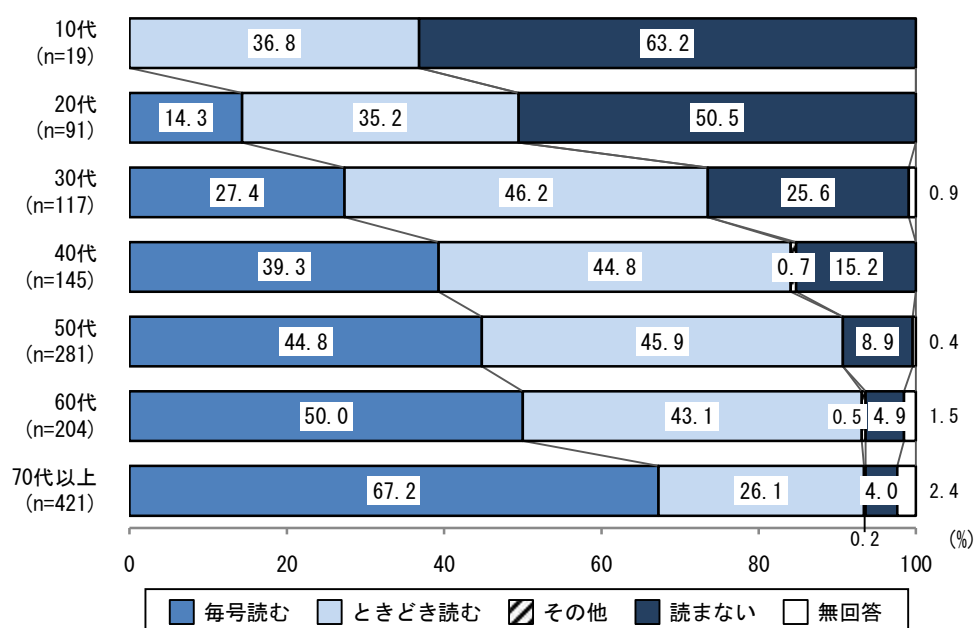
東大阪市政だよりの閲覧状況をたずねた。「毎号読む」が 48.0%、「ときどき読む」が 37.9%、「読まない」が 12.6%となっている。(図 7-4)

図 7-5 性別 東大阪市政だよりの閲覧状況



性別にみると、「毎号読む」が女性で 53.9%と最も高く、男性の 40.9%を 13.0 ポイント上回っている。(図 7-5)

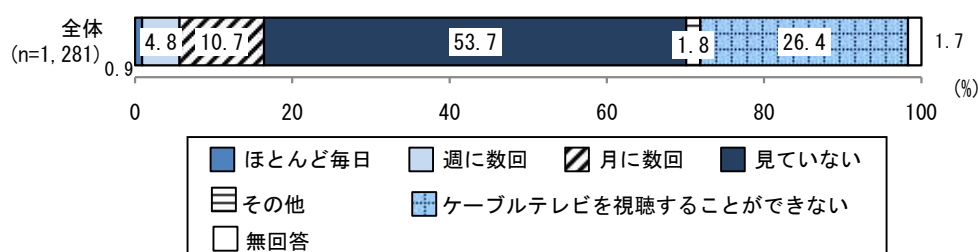
図 7-6 年代別 東大阪市政だよりの閲覧状況



年代別にみると、「毎号読む」が70代以上で67.2%と最も高く、次いで、60代で50.0%、50代で44.8%と年代が上がるにつれ、東大阪市政だよりを毎号読む割合が多くなっている。(図 7-6)

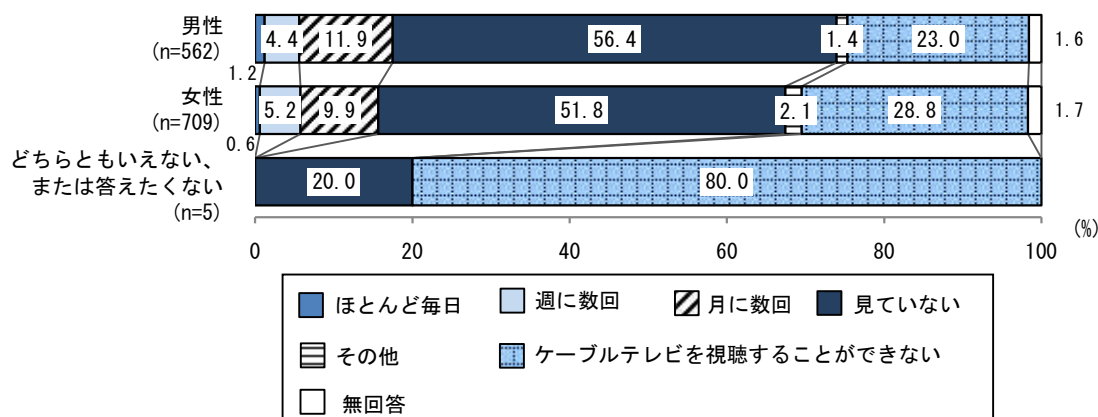
問 33 本市ではJ:COM 東大阪（ケーブルテレビ）のコミュニティチャンネル（11チャンネル）で、広報番組「虹色ねっとわーく」を放送しています。あなたは、「虹色ねっとわーく」をどの程度ご覧になっていますか。（○は1つ）

図 7-7 虹色ねっとわーくの視聴状況



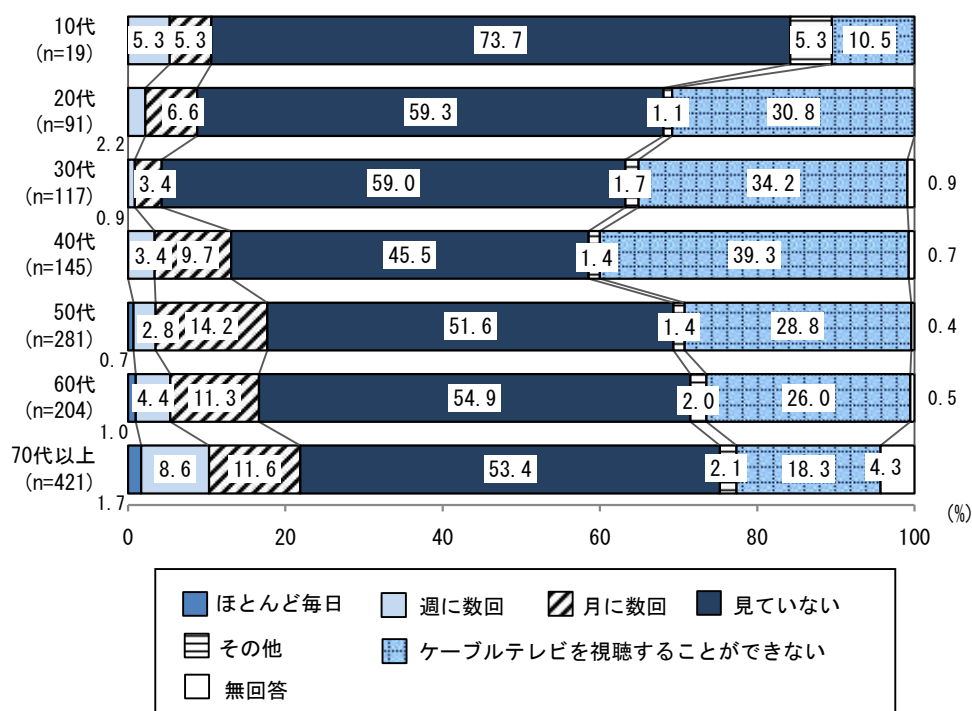
虹色ねっとわーくの視聴状況をたずねた。「ほとんど毎日」が 0.9%、「週に数回」が 4.8%、「月に数回」が 10.7%、「見ていない」が 53.7%となっている。（図 7-7）

図 7-8 性別 虹色ねっとわーくの視聴状況



性別にみると、男女ともに「見ていない」が最も高く、男性で 56.4%となっている。一方、「ケーブルテレビを視聴することができない」が女性で 28.8%と、男性の 23.0%を 5.8 ポイント上回っている。（図 7-8）

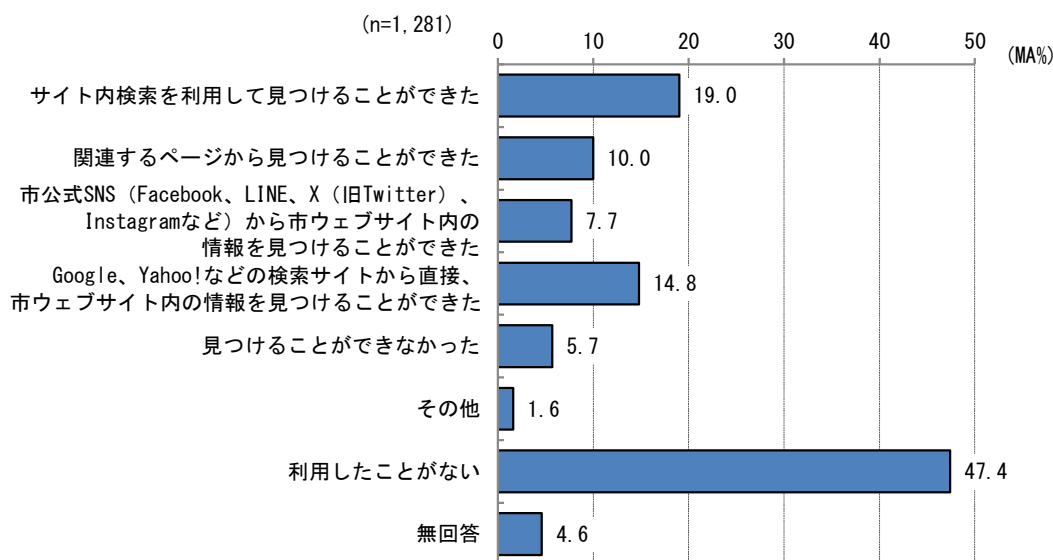
図 7-9 年代別 虹色ねっとわーくの視聴状況



年代別にみると、すべての年代で「見ていない」が最も高く、特に10代で73.7%となっている。(図 7-9)

問 34 市ウェブサイトへのアクセスにより、あなたの欲しい情報は見つかりましたか。(〇はいくつでも)

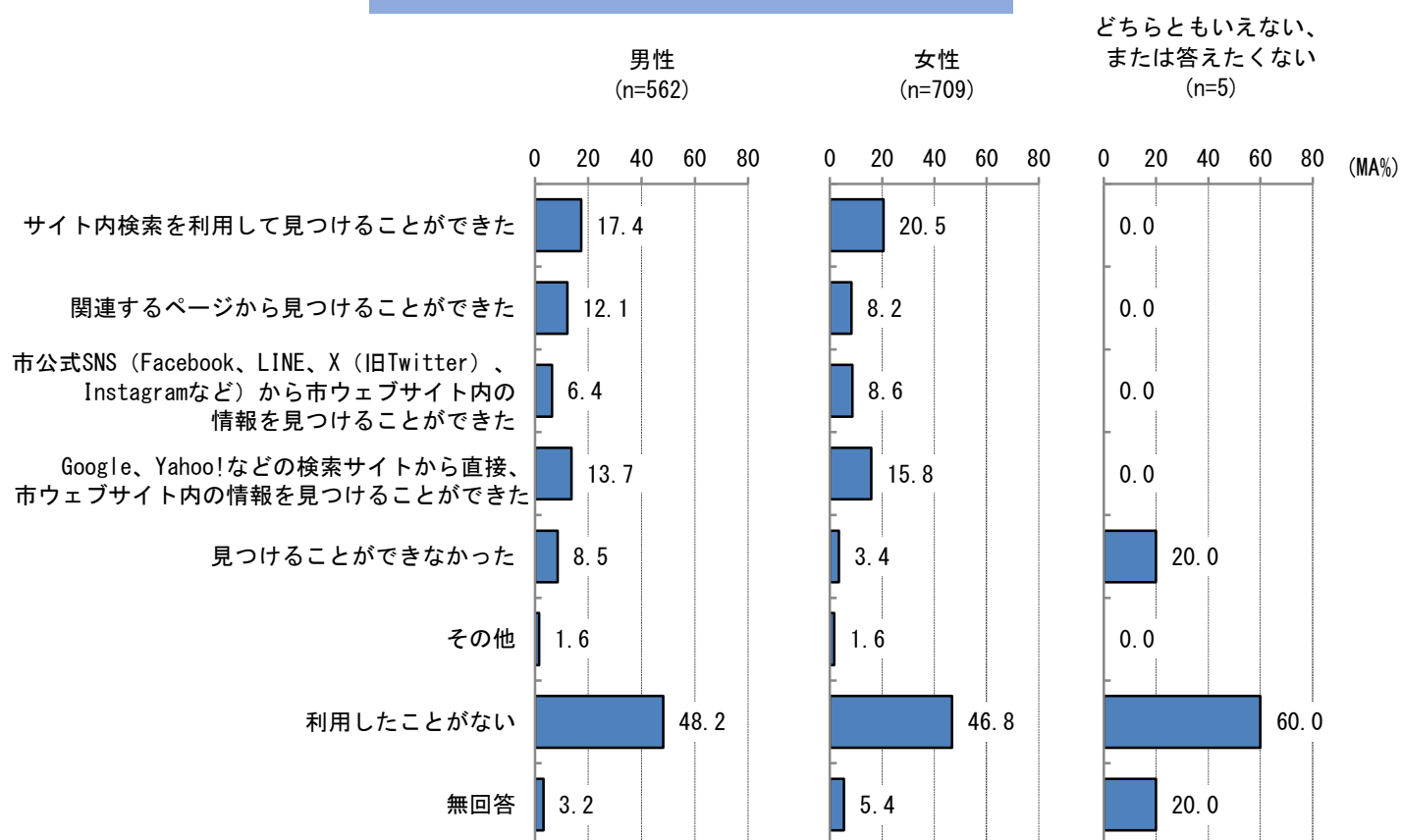
図 7-10 市ウェブサイトへのアクセスにより
欲しい情報が見つかったか



市ウェブサイトへのアクセスにより欲しい情報が見つかったかたずねた。「サイト内検索を利用して見つけることができた」が 19.0%と高く、次いで、「Google、Yahoo!などの検索サイトから直接、市ウェブサイト内の情報を見つけることができた」が 14.8%、「関連するページから見つけることができた」が 10.0%、「市公式 SNS (Facebook、LINE、X (旧 Twitter)、Instagram など) から市ウェブサイト内の情報を見つけることができた」が 7.7%、「見つけることができなかった」が 5.7%となっている。

一方、「利用したことがない」が 47.4%と最も高くなっている。(図 7-10)

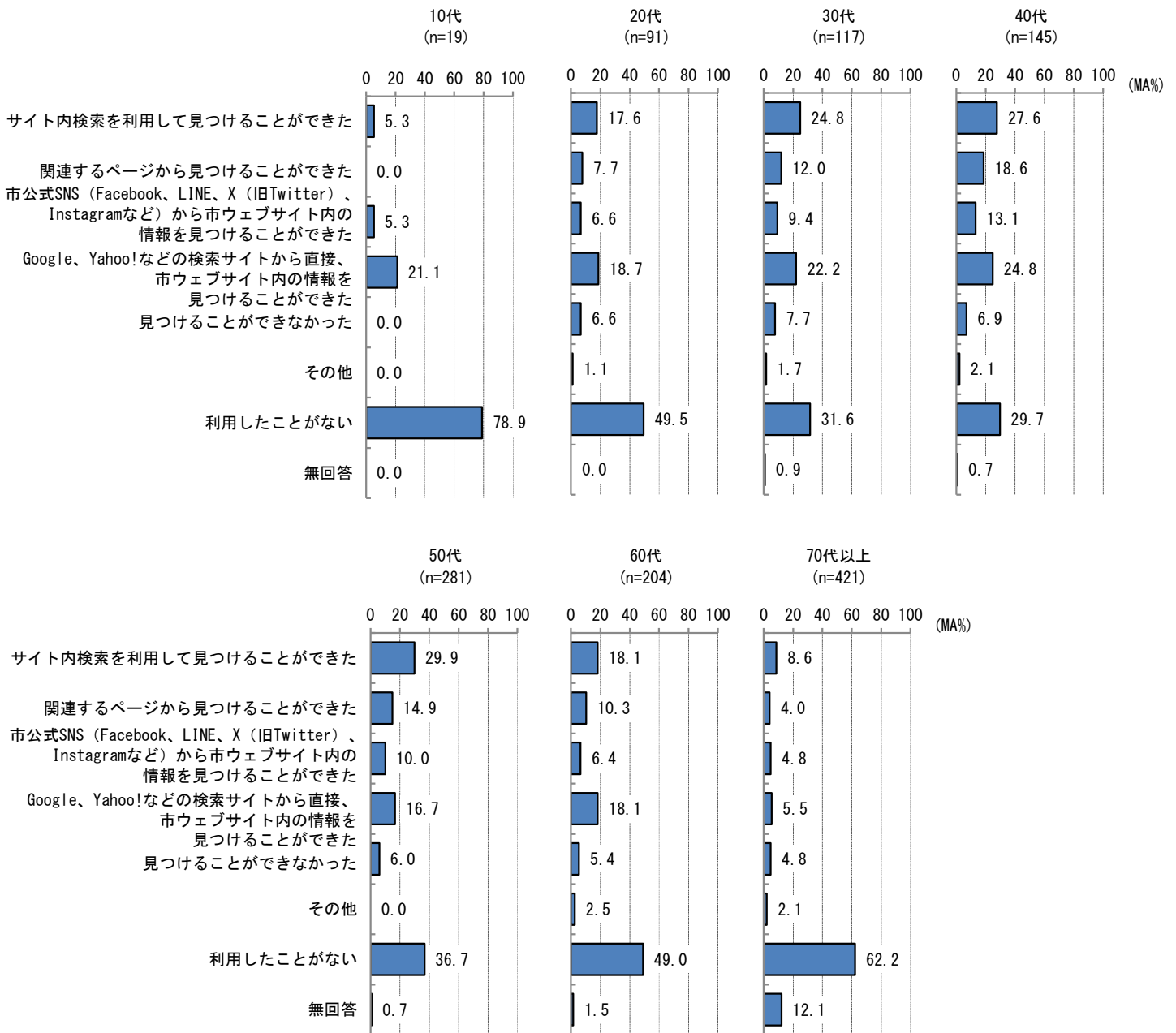
図 7-11 性別 市ウェブサイトへのアクセスにより
欲しい情報が見つかったか



性別にみると、男女ともに「利用したことがない」が5割弱と最も高くなっている。

(図 7-11)

図 7-12 年代別 市ウェブサイトへのアクセスにより
欲しい情報が見つかったか



年代別にみると、30代以上で「サイト内検索を利用して見つけることができた」が高く、特に50代で29.9%となっている。

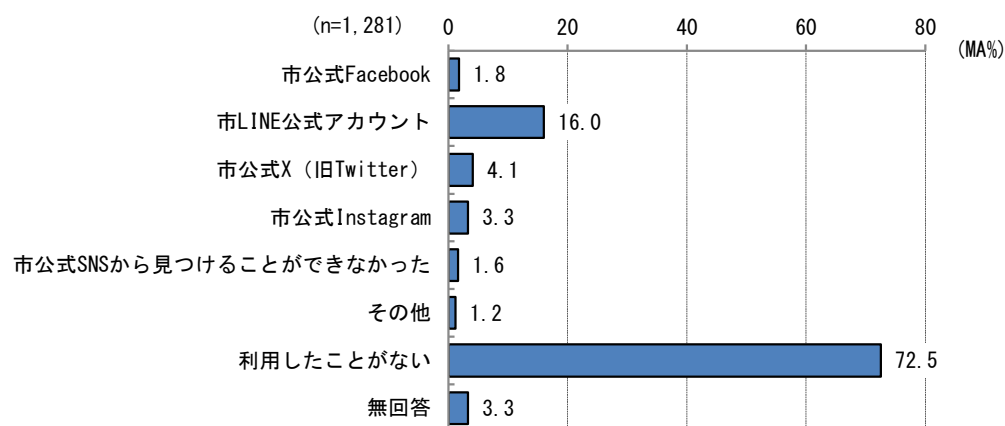
一方、10代・20代で「Google、Yahoo!などの検索サイトから直接、市ウェブサイト内の情報を見つけることができた」が高くなっている。

すべての年代で「利用したことがない」が最も高く、特に10代で78.9%となっている。

(図 7-12)

問 35 市公式 SNS（Facebook、LINE、X（旧 Twitter）、Instagram など）のうち、
 どれから、あなたの欲しい情報を入手できていますか。（○はいくつでも）

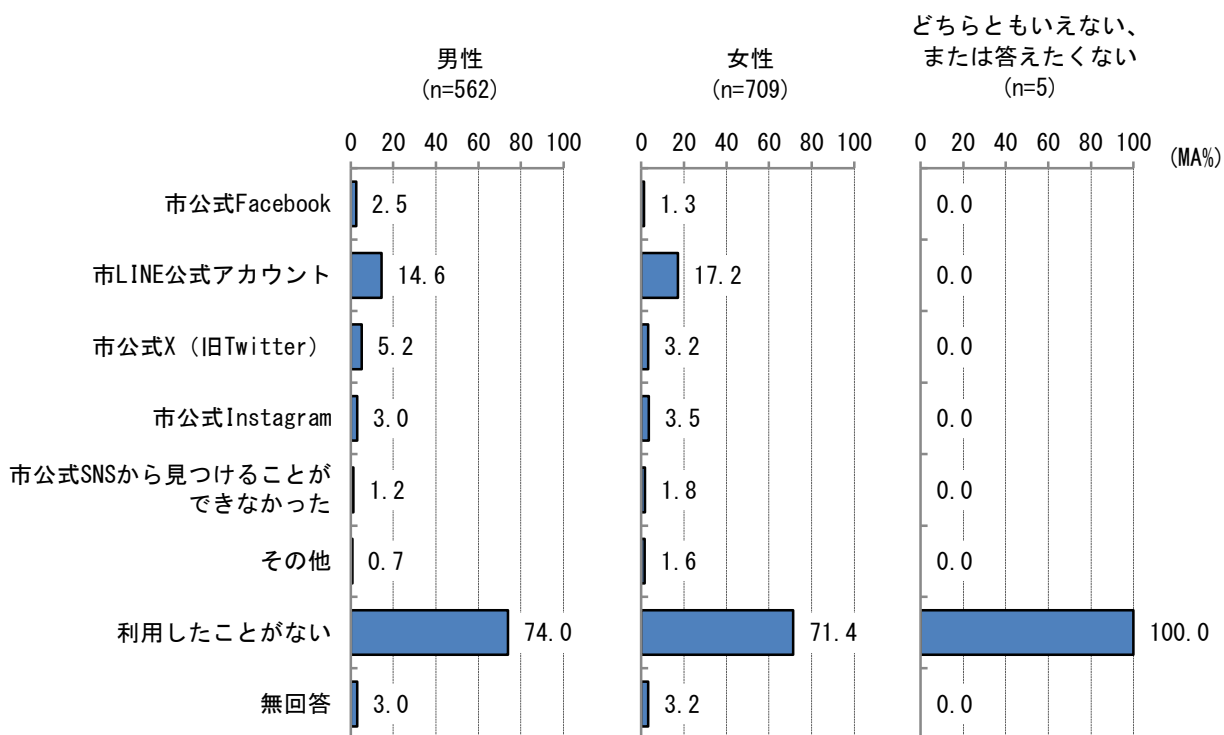
図 7-13 市公式 SNS のうち、欲しい情報の入手方法



市公式 SNS のうち、欲しい情報の入手方法についてたずねた。「市 LINE 公式アカウント」が 16.0%と高く、次いで、「市公式 X (旧 Twitter)」が 4.1%、「市公式 Instagram」が 3.3%、「市公式 Facebook」が 1.8%、「市公式 SNS から見つけることができなかった」が 1.6%となっている。

一方、「利用したことがない」が 72.5%と最も高くなっている。(図 7-13)

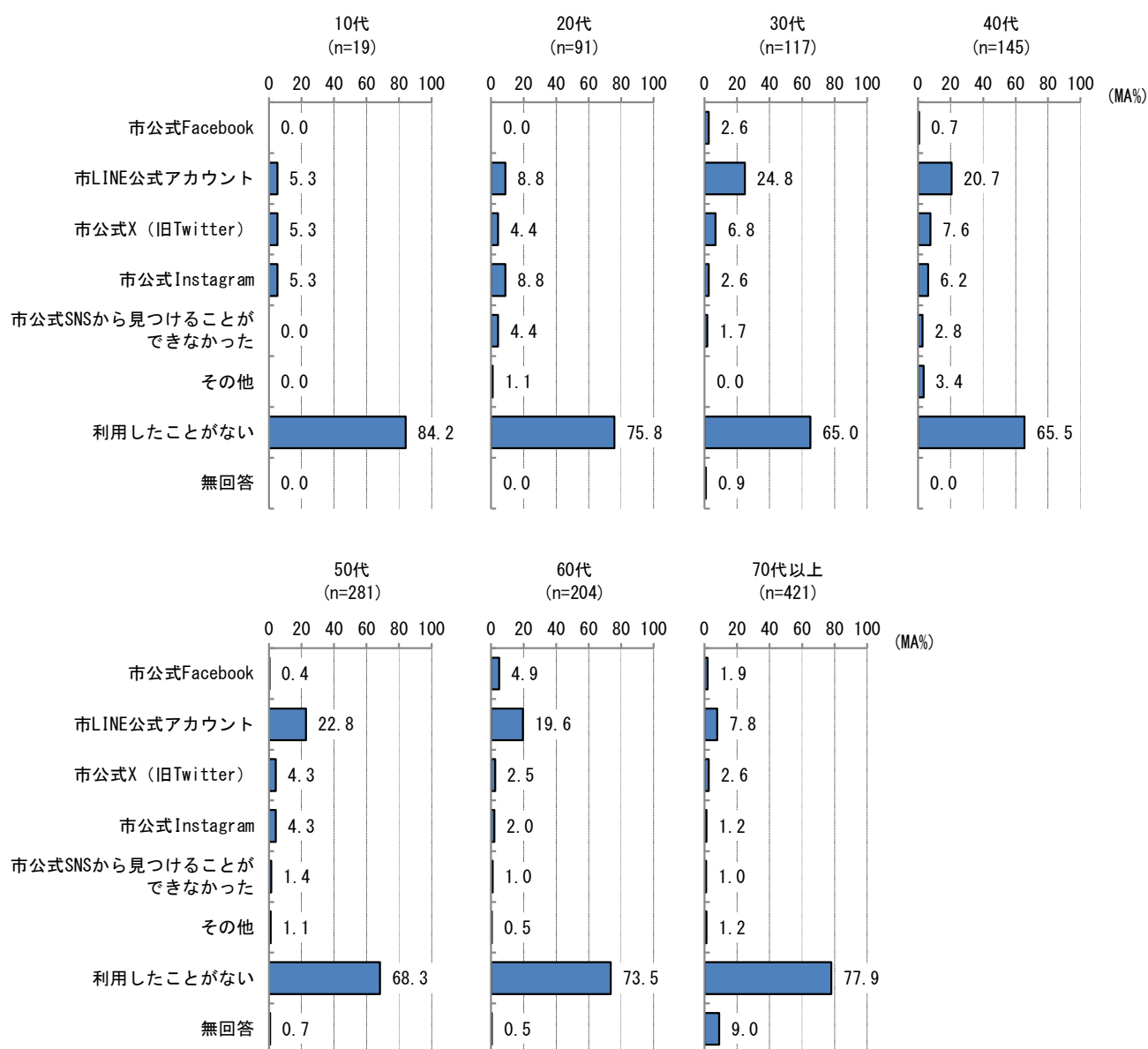
図 7-14 性別 市公式 SNS のうち、欲しい情報の入手方法



性別にみると、男女ともに「利用したことがない」が7割強と最も高くなっている。

(図 7-14)

図 7-15 年代別 市公式 SNS のうち、欲しい情報の入手方法



年代別にみると、すべての年代で「利用したことがない」が最も高く、特に10代で84.2%となっている。(図 7-15)